

翼をありがとう

福島県骨髄バンク推進連絡協議会・会報

心からのご寄付をありがとうございました

平成9年1月～平成9年3月受付分 (敬称 略)

《東北支部受付分》

渡辺園子.....(テレホンカード) 50×12/105×1/(切手) 8,000円
古山昭子.....(切手)22枚/(使用済みテレカ) 6枚/(ハガキ) 9枚
その他/(テレホンカード) 50×11 (現金) 50,000円
福島県財団法人病院協会

《いわき支部受付分》

赤津一夫.....(現金) 32,000円
.....(宝くじ) 10,300円
植原由紀子.....(使用済みテレカ) 6枚
雲山ライオンズクラブ.....(使用済みテレカ) 4枚
匿名.....(ハガキ) 8枚/(テレホンカード) 4枚
匿名.....(現金) 10,000円
匿名.....(切手) 836円
いわき看護学校.....(使用済みテレカ) 199枚
石井新.....(ハガキ) 77枚/(切手) 650円
匿名.....(ハガキ) 12枚
植清志.....(現金) 100,000円
渡辺見.....(現金) 100,000円
磐城共立病院血液内科.....(現金) 20,000円
磐城共立病院中央検査室.....(現金) 5,927円
奥茶ボロ.....(古本)約200冊
奥村和子.....(切手) 5,737円
橋本竜.....(テレホンカード) 105×4/50×11

《郡山支部受付分》

筑青木機.....(現金) 30,000円
安積町商工会婦人部.....(現金) 50,000円
刀根美紀子.....(現金) 50,000円
遠藤孝恵.....(現金) 5,000円
太田緑子.....(現金) 50,000円
近藤寿行.....(現金) 10,000円
小松薫.....(現金) 14,000円
佐藤モーターズ.....(現金) 94,988円
清水則子.....(ハガキ) 51枚/書き損じハガキ146枚/切手12,400円分
佐竹理佳.....(使用済みテレカ) 9枚

《会津支部受付分》

会津若松市保育所保護者会連合会.....(現金) 10,000円

骨髄バンクのボランティア活動はすべて募金・寄付によって行なわれています。皆様のご支援をよろしくお願い致します。

【郵便振替口座番号】

02170-6-13321

●加入者名義：福島県骨髄バンク推進連絡協議会●

「OH!MISSOKA THE HANABABI」に参加して
九十六年はキャパ、シンボウ、あやちゃん展をはじめイベントの多い年だった。この一年を締めくくったのは、本報で行われた「OH!MISSOKA THE HANABABI」であり、福島県、首

白血病フリーダイヤル
0120-81-5929
毎週土曜日10時～16時
全国骨髄バンク推進連絡協議会では、患者相談窓口(白血病フリーダイヤル)を開設いたしました。全国どこからかいても電話代は無料です。毎週ボランティアが相談にのっています。第二土曜日は専門医も待機しております。

編集後記
翼をありがとうという通年四回の発行として、二月の一〇〇〇例突破イベントの場が過ぎてしまいましたが、四月間で一〇〇〇例の非血縁間移植が達成できたことは、一〇〇〇名のドナーは、もちろんのこと、すべての登録者、ボランティアの皆様方の理解と協力があればこそ成したものと云えます。私もこの恩恵を受けた一〇〇〇人の中の一人としてお礼を申し上げます。しかし全国の患者の数を比べてみれば、この数字はまだ満足できるものではありません。一人でも多くの患者を救うためにドナリクルトご協力をお願いします。 (正志)

東北地区ボランティアセミナー、盛会に終了

二月二十五、二十六日の両日、福島市土湯温泉親山荘に於いて泊二日で開催された東北地区ボランティアセミナーは、東北各地より三十八名の方々の参加を得られた。一月二十五日はかなりの雪が降っており、土湯に近づくにつれ白銀の世界となり、道路も正真正正、めったに雪道を走らないいわき在住の私は大変な思いで会場に着いたが、さすが雪を何とも思わない東北各地のボランティアの方々は平然と集合時間前に集まっていた。ひと休みの早々にセミナー開始。まず全国協議会からの報告、ついで

各地団体の現状報告などを行ない、一日目の会議は終了した。自由時間に土湯の名湯につかり、本企画のメインイベントの懇親会がもたれた。前もってお願いしておいた各地の名産品が紹介される。各地の名産品が数多く並ぶ。初めての目にはかかると、ボランティアの方々も十年來の友人のように語り合う。懇親会が終わってからは、各団体の代表者まで、夕食の会合が続き、深夜まで、スナック・ジョウは続けた。翌朝、起きてみると二十本近い一升瓶はすでに空になっていた。二十六日の午前中は、福島県立大輪血部の大戸先生に講義をいただく。①み

んなが知らない輸血の話、②HLAのおもしろい話、③として売血から献血へ切り替えて肝臓などの感染症を低下させてきた歴史と、輸血によるGVHD、日本人をアジアにおけるHLAの類似性などについて教えていただいた。大戸先生曰く、大学の講義でもこんなためになる話は少ないとか。その後大戸先生にも加わっていただき、今後の骨髄バンクの普及活動の在り方などについて全員による討議を行った。昼食後、次回の宮開催を案じに解散となった。 (陽田)

イベント予告

- 97全国骨髄バンクボランティアの集いin新潟(新潟ユニオンプラザ)
○5月17日 午後2時～4時
○全国協議会通年総会(新潟ユニオンプラザ)
○5月18日 午前9時～12時
○骨髄バンク親戚フェスティバル(船引町文化センター)
○映画「金色のグラ」午前10時より2回上映各Jの協力により、餅つき、カレー焼き鳥などのイベントもあつきます。
○ハイレールの集いもあります。

大晦日イベント

「OH!MISSOKA THE HANABABI」に参加して
九十六年はキャパ、シンボウ、あやちゃん展をはじめイベントの多い年だった。この一年を締めくくったのは、本報で行われた「OH!MISSOKA THE HANABABI」であり、福島県、首

映画「秋桜」の上映とコンサートなどのイベントが行われた。首領後援後援活動のテレビを目的に、国会議事堂から運ばれた大花火レリーは佐藤興典も参加し、年明けと同時に点火された会場の雰囲気も一気に盛り上がる。一五八〇の火花が打ち上げられたが、こんな美しい冬の火花を私は見たことがなかった。午前二時頃まで続けたこのイベントは、九十六年の締めくくりと言ひやむしむる、九十七年最初の骨髄バンクのPR活動としてもいえる。タレント切っぴきに思える。これまでに県内の各青年会議所には、イベントをはじめ、いざのイベントには、協力をお願いしてきた。イベント予告のとおり当協議会設立五周年記念事業として行われる「骨髄バンク親子フェス

骨髄バンク事業の概要

(財)骨髄移植推進財団発表

HLA適合患者とドナーの状況

(平成9年3月末日現在)

患者登録数

(累計)

5,028人

(福島県68人)

患者登録現在数

1,538人

HLA適合患者数

(累計)

3,692人

※患者登録現在数は、現在登録されている患者数(患者登録数(累計)から登録取消された患者数および移植実施患者数を引いた数)です。

ドナ登録現在数

81,919人

(福島県1,151人)

2次検査(DR座)実施ドナ登録現在数

62,338人

HLA適合報告ドナ登録数

(累計)

14,395人

非血縁者間骨髄移植実施数

1,075例

福島県内ドナ登録施設案内

福島地区

福島県赤十字血液センター内
毎週(月)～(金)9:00～16:00
〒960
福島市達利字北の内28
☎0245(22)9266

会津地区

会津赤十字血液センター内
毎週(月)～(水)9:00～16:00
〒965
会津若松市一貫町大宇
八幡字門田1-2
☎0242(24)8650

いわき地区

いわき赤十字血液センター内
毎週(火)～(木)9:00～16:00
〒970
いわき市中央台野5丁目1-1
☎0246(29)5624

須賀川地区

県立保健所
登録受付日時
電話でお問い合わせください。
〒962
須賀川市町153-1
☎0248(75)2107

県南地区

白河保健所
毎週(水)9:00～11:30
〒961
白河市宇都内127番地
☎0248(22)5441

相相地区

原町保健所
毎週(月)9:00～11:30
〒975
原町市御崎1丁目30
☎0244(26)1324

※登録の際は電話で予約の上おでかけ下さい。
※まずは登録用パンフレットをご請求下さい。1冊の協議会事務局、各支部又は(財)骨髄移植推進財団0120-377-485まで
※県民福祉課 0245-21-7221
および県内各保健所にも登録用パンフレットがあります。

エッセー

千羽鶴に願いを込めて

永久保アツ子



最近、ちょっとした話を紹介させて頂きました。先日、この会報の編集者でもある田中さんを通して、骨髄移植を受ける患者さんへの千羽鶴を折るお手伝いをさせて頂きました。(は

人の一部ですが)毎々、少しずつではありますが、鶴が千羽連なる姿を想像しながら、また、骨髄移植という、私にとっては不思議な世界を想像しながら、何とか折ることが出来ました。そして、しばらく経ってから田中さんに、千羽鶴に対するお礼の手紙が届き、私に對しても一言メッセージがありました。一度もお会いしたこともない私にまでメッセージを寄せてくださったことが、

大変うれしく感じられました。私には、骨髄移植の知識と云えば、テレビのドラマやドキュメンタリーで見聞きするくらい情報がありませんが、でも、実際にいうとなんと、きつという大きな不安があると思いますが、負けず頑張ってくださいと思います。ほんのささいなことではあります。私にとっては、最近のちょっとした話ではありますが、早く元気になって、今度は最後のまでとてうれしい話になって欲しいと思います。 (正志)